

2022年3月5日かざぐるまデモ 山内等(Sayonara Nukes Berlin)演説

こんにちは皆さん、私は Hitoshi と申します。

私は大学時代に日本の仙台にいました。日本では有名な都市ですが、知らない人が多いでしょう。その隣の都市の名前をフクシマと言います。秋には河原で芋を煮ました。そして海でとれたサンマを焼いたのが思い出です。

私はエンジニアです。私は古典と SF を読みます。教育に興味を持っていて、子ども達に算数を教えることがあります。

今、福島ではメルトダウンした燃料によって地下水が汚染され、タンクにためたその水を海に放出するかどうかの話になっています。東電は放出しても健康に被害はないと言います。ただ、正直、そう言われてもまた河原でサンマを食べたいと思うかはわかりません。

私が思う原発の第一の問題は核のゴミです。私は国連の SDGs (sustainable development goals) の 17 のゴールの 3 分の 1 が原発では無理だと考えます。たとえば、目標 12 に「製造者と消費者が責任をとる」があります。私の世代は原発の電気を消費しました。しかし、そのゴミは保存に 100 万年以上を要する危険なものです。私が生きている間には責任がとれません。原発は持続可能ではありません。

ダグラス・アダムスという SF 作家の作品に、変わったタイムマシンがでてきます。小説ではタイムマシンを使って過去と未来からエネルギーと資源を盗むことは重罪です。私はこれを面白い風刺だと思っていました。タイムマシンは存在しないからです。しかしある時私は気がつきました。私たちはタイムマシンを知らないうちに発明していたのです。未来に核のゴミを押しつけてエネルギーを生む機械がある。原発です。

次の世代に影響する問題があるのに、次の世代が選挙権を持たないのは民主主義として不完全だという考えがあります。The ministry for the future という SF では、この問題を補うために未来の人達だけを代表する人々が選ばれて、政策に関わります。この小説では、自分の世代のことだけを考慮して CO2 を出す人々を気候犯罪者 (climate criminal) と呼びます。

現在は、CO2 を出して未来を破壊することは犯罪ではありません。未来に核のゴミを残すことも犯罪ではありません。しかし私はこれらを犯罪とすべきだと思います。そして私は climate criminal にはなりたくありません。

原発は気候変動対策に必要という宣伝があります。しかし原発は燃料が必要で、renewableではありません。今宣伝されているほとんどの SMR 炉の燃料はウランです。ウランは珍しい資源であり、いつかなくなるものです。

NEA (Nuclear Energy Agency) も、気候変動対策に 1160 GW、現在の 4 倍以上の出力分の原子炉が世界には必要と言います。

そこでウランが世界にどれだけあるか調べてみました。地中に埋まっている量は推定なので、情報によって差があります。現在稼働中の原子炉の消費量でだいたい 80 年から 240 年分の燃料があるということです。

これは算数の比の問題として良い問題です。NEA の言う通りに原子炉を建てるとウランは地球にあと何年分ありますか? 20 年から 60 年です。NEA はその後の人類についてどう考えているのでしょうか? 私たちは次の世代に燃料のない原子炉と核のゴミを与えて、気候変動と戦うように言うのでしょうか? 我々にはまだ Ministry of the future がありません。

原発は持続的ではなく、未来を盗むものであり、気候変動の助けにはなりません。これは私が調べたことで、間違いがあるかもしれません。ですから、皆さんも自分で調べ、確かめてみて下さい。

私は、本当に気候変動と戦うことができるものを次世代に残したいと思います。今私たちがすることは、燃料がいつかなくなる原発に投資することではありません。もう核のゴミは消えません。私たちにできることは、renewable で sustainable なエネルギー源に投資して、気候変動と戦うための技術を次世代に残すことだと思います。目標は遠いです。でも、どんなものでも始まりは小さいものです。あなたの使っている電気は renewable ですか? 時に私は「世界の終わりは資本主義の終わりよりも先に来る」と絶望することもあります。しかし、私が何をかうかは産業界への意見です。肉を少なく。プラスチックを少なく。公共交通機関を多く。再利用のボトルを使う。私は明日からも未来の技術の担い手の子ども達の算数を手伝います。皆さんも 1 日に 1 つ未来を考えてみませんか? 御清聴ありがとうございました。